

# 保証時報

2022  
vol.727

# 2

## CONTENTS

### P.01 >> 信用保証協会ニュース

- ・「伴走支援型特別保証制度」、兵庫県融資制度「伴走型経営支援特別貸付」の保証限度額が6,000万円に引き上げとなりました
- ・「事業承継にかかる保証制度のオンライン勉強会」のご案内
- ・創業支援の一環として創業塾等へ講師を派遣しています
- ・ポストコロナにおける金融機関の企業支援の在り方について議論する「神戸大学経済経営研究所シンポジウム」が開催されます
- ・LINEによる情報配信を行っています
- ・景気動向調査の結果をお知らせします

### P.05 >> 金融機関インタビュー

### P.06 >> ご当地いんぷお

### P.07 >> フロンティア ひょうご ライズテック株式会社

### P.09 >> 保証状況



東リ インテリア歴史館【伊丹市】 📍 P6



## 「伴走支援型特別保証制度」、兵庫県融資制度「伴走型経営支援特別貸付」の保証限度額が6,000万円に引き上げとなりました

当協会は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業・小規模事業者の皆様に対して資金繰り支援を行うため、「伴走支援型特別保証制度」及び兵庫県融資制度「伴走型経営支援特別貸付」の取り扱いを行っています。

このたび、令和4年2月1日協会申込受付分から、両制度の保証限度額が4,000万円から6,000万円に引き上げとなり、セーフティネット保証の認定を取得されていない方も対象者に追加されるとともに、取扱期間が令和5年3月31日（協会申込受付分）まで延長されました（兵庫県融資制度「伴走型経営支援特別貸付」の取扱期間も同様に延長される予定）。両制度の保証制度概要は以下のとおりとなります。

### 制度概要

対象者	<p>次の(1)～(3)のいずれかに該当し、経営行動計画を策定した方</p> <p>(1) セーフティネット保証4号(新型コロナウイルス感染症に係るものに限る)の認定を受けた方</p> <p>(2) セーフティネット保証5号の認定を受け、かつ次の①、②のいずれかに該当する方</p> <p>① 売上高等減少率が15%以上</p> <p>② 売上高等減少率が15%未満の場合、最近1か月間に対応する前年同月の売上高が令和2年1月29日時点における直近の決算の月平均売上高等と比較して15%以上減少</p> <p>(3) 次の③、④のいずれかに該当する方</p> <p>③ 最近1か月間の売上高が前年同月の売上高と比較して15%以上減少</p> <p>④ 最近1か月の売上高が前年同月の売上高と比較して5%以上減少し、かつ前年同月の売上高が令和2年1月29日時点における直近の決算の月平均売上高等と比較して15%以上減少</p>
保証限度額	両制度を合算して6,000万円
保証期間	10年以内(うち据置期間5年以内)
貸付利率	金融機関所定利率(伴走型経営支援特別貸付は年0.90%)
保証料率	<p>対象者(1)(2)の場合</p> <p>年0.85%(経営者保証免除対応を適用する場合は年1.05%)</p> <p>※ 国による保証料補助(当初保証料に限る)により、保証料の負担は年0.20%相当額となります。</p> <p>対象者(3)の場合</p> <p>年0.45%～1.90%(経営者保証免除対応を適用する場合は年0.65%～年2.10%)</p> <p>※ 国による保証料補助(当初保証料に限る)により、保証料の負担は年0.20%～1.15%相当額となります。</p>
取扱期間	令和5年3月31日まで(協会申込受付分)

上記は制度の概要になりますので、詳細につきましては各事務所・支所までお問い合わせください

## 「事業承継にかかる保証制度のオンライン勉強会」のご案内

円滑な事業承継が喫緊の課題となっている中、当協会では中小企業・小規模事業者の事業承継の促進を図ることを目的として、事業承継にかかる保証制度を多数取扱っております。

今般、金融機関向けに事業承継にかかる保証制度に関するご理解を深めていただくため、オンライン勉強会を以下のとおり開催しますので、ぜひお申込みをお願いします。

**開催方式** Zoom等を利用したオンライン開催 (金融機関毎に個別対応)

**内容** 事業承継にかかる保証制度のご案内

※ 開催時間は1時間程度で、営業時間外の対応も可能です。

**対象者** 金融機関の保証付融資実務ご担当者 など

### 実施済金融機関一覧

実施日	金融機関名	実施日	金融機関名
11月 2日	備前日生信用金庫	12月16日	北おおさか信用金庫
11月 8日	トマト銀行	1月12日	徳島大正銀行
11月11日	但陽信用金庫	1月18日	姫路信用金庫
11月15日	兵庫信用金庫	1月19日	神戸信用金庫
11月25日	但馬銀行	1月21日	西兵庫信用金庫
12月 2日	淡陽信用組合	1月25日	日新信用金庫
12月14日	中兵庫信用金庫	2月14日	尼崎信用金庫
		2月16日	淡路信用金庫

※ 実施予定金融機関を含みます

## 創業支援の一環として

### 創業塾等へ講師を派遣しています

当協会では、県内の商工会議所や商工会が開催している創業塾などに職員を派遣し、信用保証制度や創業に係る保証制度の説明、創業計画書を作成する際のポイントなどについて、講義を行っています。

1月21日に川西市商工会の起業支援セミナー、1月29日に三木市の起業ビジネスプラン塾にて講義を行いました。参加者の方々からは、「融資の流れがわかり参考になった」「創業計画書の必要性が認識できた」といった感想が聞かれ、好評をいただいています。

今後も、商工会議所・商工会との連携を強化し、創業をお考えの方や創業後間もない方への支援に努めてまいります。



明石会場での様子

## ポストコロナにおける金融機関の企業支援の在り方について議論する『神戸大学経済経営研究所シンポジウム』が開催されます

このたび、神戸大学経済経営研究所、神戸大学社会システムイノベーションセンターが主催する『神戸大学経済経営研究所シンポジウム』が開催されます。

ポストコロナにおいて、企業が新しい環境に合わせてビジネスモデルを転換しながら債務を返済していく必要性に迫られる中、金融機関の企業支援の在り方について議論します。

当協会が後援しているイベントになります。ぜひお気軽にご参加ください。

日時

令和4年／**3月5日** 土  
11:00 ~ 12:30

参加費  
無料

テーマ

ポストコロナにおける  
地域の持続的な成長の実現と地域金融  
— 金融を超えた支援の重要性 —

開催方式

オンライン開催 (Zoomを利用)

プログラム

総司会 相澤 朋子さん／日本大学商学部専任講師 (神戸大学経済経営研究所非常勤講師)

基調報告

11:00 ~ 11:15

『ポストコロナに向けた  
金融を超えた支援と事業性評価』

家森 信善さん／神戸大学経済経営研究所教授

パネルディスカッション

11:15 ~ 12:30

パネリスト

井上 慎治さん／池田泉州銀行取締役専務執行役員  
日下 智晴さん／日下企業経営相談所代表  
(元金融庁監督局地域金融企画室長)  
須戸 裕治さん／北おおさか信用金庫理事長  
宮口 美範さん／兵庫県産業労働部産業振興局長

お申込み方法

参加をご希望の方は右のQRコードからお申込みください。

参加を  
ご希望の方は  
こちらから



お申込み窓口

神戸大学経済経営研究所 <<公開シンポジウム>> 担当

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町2-1

Email : [sympo@rieb.kobe-u.ac.jp](mailto:sympo@rieb.kobe-u.ac.jp) (お電話でのお申込み、お問合せはご遠慮ください)

## LINEによる情報配信を行っています

当協会はLINE公式アカウントにて、保証時報発行のお知らせや各種イベント開催のご案内などの情報を配信しています。配信を希望する方は友だち登録をお願いします。

友だち登録方法については、表紙記載のQRコードをお読み取りいただくか、LINEアプリ内の「公式アカウント」画面からID検索で「@cgc-hyogo」を検索していただくと、友だち登録することができます。



# 景気動向調査の結果をお知らせします ~先行きは、改善の兆しが見られる~

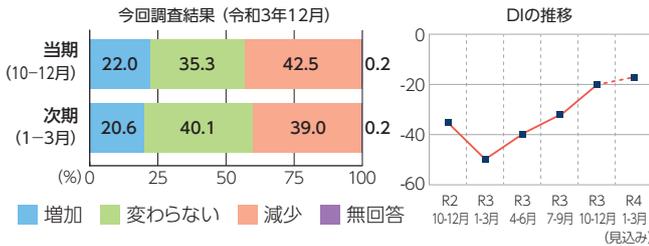
令和3年12月の調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

## 調査要領

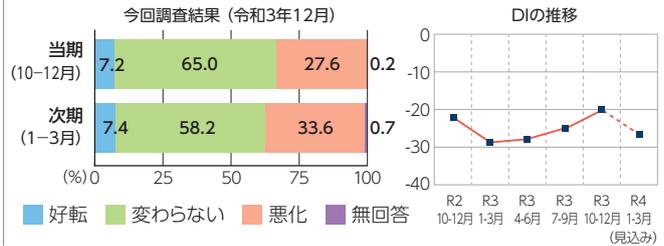
- ① 調査時点：令和3年12月
  - ② 調査方法：無記名・郵送方式
  - ③ 調査対象：1,500事業者
  - ④ 有効回答数：431(回答率28.7%)
- ※ 本調査は四半期ごとに当協会の保証利用企業を対象に実施しています。

## 現在と今後の景況、借入難易感について

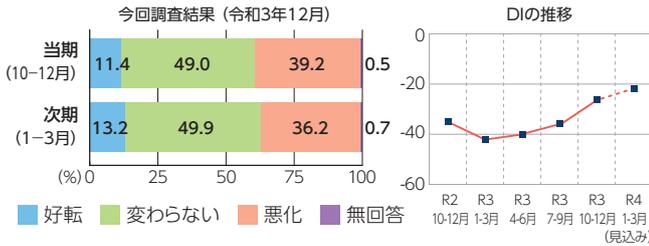
### 生産・売上 前回調査時に比べDI値は13.8ポイント改善



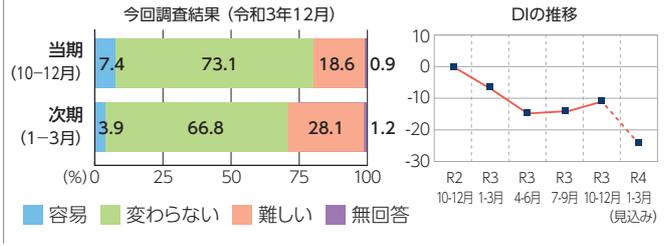
### 資金繰り 前回調査時に比べDI値は4.6ポイント改善



### 採算 前回調査時に比べDI値は8.4ポイント改善

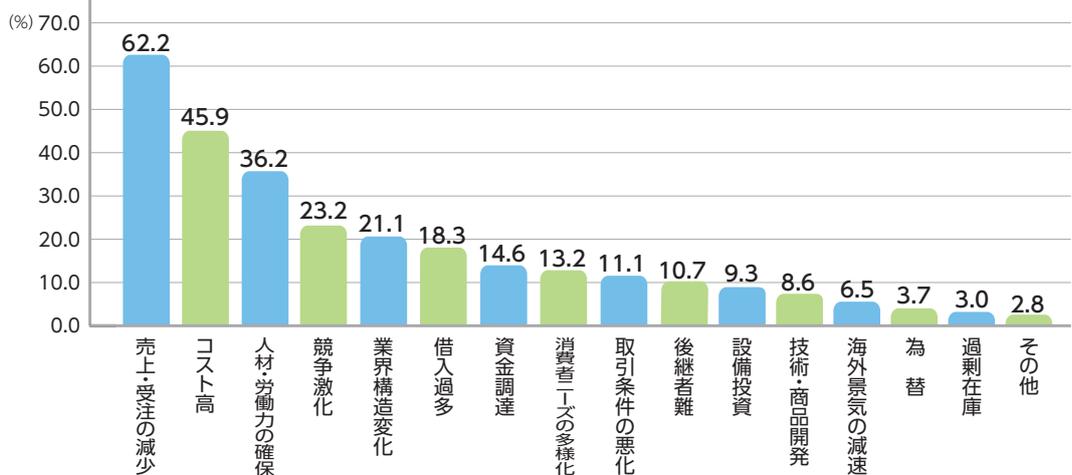


### 借入難易感 前回調査時に比べDI値は3.0ポイント改善



当期(10-12月)のDI値については、「生産・売上」「採算」「資金繰り」「借入難易感」の全ての項目において、前回調査(7-9月)に比べ改善しました。次期(1-3月)のDI値については、「生産・売上」「採算」の項目において、当期(10-12月)に比べ改善し、「資金繰り」「借入難易感」の項目については、当期(10-12月)に比べ悪化する見込みとなっています。

## 経営上の課題 (複数回答)



経営上の課題については、「売上・受注の減少」「コスト高」「人材・労働力の確保」が上位となっています。次いで、「競争激化」「業界構造変化」「借入過多」の順となっています。

景気動向調査にご協力いただいた皆さまに厚くお礼申し上げます。今後も引き続き、ご協力いただけますようお願い申し上げます。ご回答いただいた結果を踏まえ、信用保証制度の適切な運営に取組んでまいります。なお、調査内容の詳細につきましては、当協会のホームページにて公表しています。

ホームページアドレス <https://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp>

※ 構成比の数値は、小数点第2位を四捨五入したものです。そのため、個々の構成比の合計が100%にならない場合があります。



## 神戸信用金庫 垂水支店

〒655-0893  
神戸市垂水区日向2-2-1  
☎ 078-707-4451



神戸信用金庫  
垂水支店  
支店長

### 永田 博史 様

垂水区は、世界最長の吊り橋「明石海峡大橋」や兵庫県下最大の前方後円墳「五色塚古墳」などがある風光明媚な地域であり、住宅地としての人気も高いエリアとなっています。そのため不動産の動きが多いという特徴があり、事業所としては介護関連、クリニック、障がい者に対応する施設が多いといえます。さらに、大型商業施設も多く、小売り業種も活発に動いています。



### 貴店のモットーを教えてください。

現在、垂水支店は「お客様と正面から向き合って、課題解決に取り組みます」というスローガンを掲げて、業務に邁進しています。「お客様と正面から向き合う」とは、お客様から依頼されたことをすれば良いということではなく、お客様のことを親身になって考えて行動するという事です。お客様のことを本気で考えると、ときには言いにくいことを伝えなくてはならない場合もありますが、職員には状況に流されずになすべきことをする大切さを伝えています。



### 貴店の強みを教えてください。

垂水支店は1967年に開設されました。垂水区も阪神・淡路大震災で罹災し、駅前再開発で現在の場所に移転してリニューアルオープンしたのは1996年のことです。開設から55年が経つ支店ということで、長年にわたるお付き合いをさせていただいているお客様が多いことに加えて、営業を担当している職員が20代～30代と比較的若く、行動力があることが強みです。



### 保証付き融資を推進する際に、活用している商品を教えてください。

一昨年、昨年はコロナ関連の融資が多くありました。最近では、コロナ禍で事業の見直しに取り組む企業も増え、それにとまった運転資金や設備投資に関する融資の動きも活発になってきました。さらに、昨年あたりからは創業関連の融資も多くなっています。創業に関する融資は、実績の少ない事業者をサポートしてくれる商品であり、新しい事業を始める方、始められた方にとって欠かせない商品だと考えます。



### 今後の展開について教えてください。

先ほど、営業担当が若く、行動力にあふれていると申し上げました。若い世代は経験値が少ないことも否めません。そのため、日々の業務の中で指導しながら、「お客様と正面から向き合う」というスローガンの体現を目指しています。そして、地域になくてはならない拠点として存在感を発揮する私たちでありたいと思っています。



伊丹市



# 伊丹スカイパーク

飛行機の滑走と離陸を  
間近に見ることができる人気スポット。



1993年から2008年にかけて、航空機の騒音軽減と周辺地域の生活環境改善を目的に、「大阪国際空港周辺緑地」として、国、兵庫県、伊丹市の3者共同で整備された、長さ1.2km、幅80mの公園です。滑走路のすぐ横に位置しているため、猛スピードで滑走、離陸する飛行機を間近で見ることができる航空機マニアにはたまらないスポットとして知られています。園内には、芝生と石でできた12段の階段「だんだんテラス」、高さ7mの丘から飛び立つ飛行機を眺めることができる「大空の丘」をはじめ、子どもたちが大喜びの巨大立体迷路やローラー滑り台、ジャングルジムを備えた「キューブアドベンチャー」、カフェや売店を完備した「スカイテラス」も。「航空機マニアでなくても子どもから大人まで楽しめる」と人気です。



詳しくはこちらから

伊丹市都市活力部産業振興室  
まちなかにぎわい課

〒664-8503 伊丹市千僧1丁目1番地  
TEL.072-784-8068 FAX.072-784-8048  
<https://www.city.itami.lg.jp/mirai/index.html>



## ちょっと寄り道

NEW SPOT



### 市立伊丹ミュージアム

美術館、工芸センター、伊丹郷町館、柿衛文庫、「酒と文化の薫るまち」をテーマに、中心街の賑わい創出拠点となります。令和4年4月22日にグランドオープン予定。



### 伊丹市昆虫館

身近に生息する昆虫に親しみ、命の多様さや自然の大切さに触れる施設。展示、飼育、講座、観察会などさまざまな活動を行っています。

### 日本酒

伊丹郷町は、日本酒づくりに適した水に恵まれており、古くから酒づくりが盛んです。江戸時代には、伊丹の酒を将軍に献上していました。



兵庫の産業遺産



# 東リ インテリア歴史館

日本近代建築の黎明期の息吹を伝える。



東リインテリア歴史館は、伊丹市に本拠地を持つ東リ株式会社の伊丹工場敷地内にあり、同社の創業から現在までの歴史と実績を紹介する施設。設計をしたのは、日本近代建築の先駆者として知られる建築家、渡辺 節氏。半切り妻造り、外壁に柱や梁を外部に露出させた、西洋木造建築様式の「ハーフトィンバースタイル」の同建物が建築されたのは1920年(大正9年)のこと。日本近代建築の黎明期を今に伝える貴重な建物として、2007年、伊丹市から景観重要建造物に指定。2020年には国の登録有形文化財に登録されました。

〒664-8610 伊丹市東有岡5-125  
TEL.06-6494-6622  
<https://www.toli.co.jp/museum/>

# 清潔、安全、スタイリッシュな 自動液体噴出装置「リキッドジェット」で 感染症予防に貢献。



新型コロナウイルス感染症の蔓延により、人の出入りの多い場所では感染症予防対策のための消毒液や除菌液の噴射機が常設されるようになった。プラスチックボトルのノズルを押すタイプをはじめ、手をかざして自動で噴射されるものなどさまざまな形式があるが、感染症予防には非接触タイプが最適であることは間違いない。このような中、ライズテック株式会社が手掛けた、手をかざすと赤外線センサーが反応して自動で除菌液などが噴出される「リキッドジェット」が脚光を浴びている。開発者は、同社代表取締役である庄司 進氏だ。

同製品の開発は、2016年、ある部品メーカーから「指が乾燥していると、ビニール袋や紙をスムーズにめくることができない。指先を少しだけ濡らす機械を開発してほしい」との依頼を受けたのがきっかけという。

庄司氏は、指先から水滴が垂れない水の分量を割り出すために実験を繰り返し、それが10mgであることを突き止めた。次に、10mgの水分を、非接触で指先だけに噴出するセンサーの開発に取り組んだ。ポイントは、噴射した液が機器の下部やテーブルなどに溜まらないように、機器の上部に指先をかざすと、水分が上向きに噴射される構造だ。実は、これは世界初の構造だ。前例がないため、何もかもが初めての試みとなる。失敗を繰り返し、ようやく試作品が完成したのは、依頼を受けてから3年後のことだったという。

「指の先の面積は狭いため、赤外線センサーの開発には苦労しました。やっと試作品ができ、実験的にある施設に設置して



DATA /

ライズテック株式会社

代表  
庄司 進氏

〒653-0811  
神戸市長田区大塚町8-3-3

事務所 /  
〒653-0032  
神戸市長田区苅藻通7-4-27 別棟2F  
☎ 078-652-1229



みたところ、利用者は指先をかざすべき部分に手の平をかざしました。それを見て、手の平をかざすのは人間の本能的な行動なのではないかと思いました。そして、手の平をかざすタイプにすれば、手の消毒に使えるため用途が広がりますと発注先にアドバイスをしました」。

当時は、新型コロナウイルス感染症は発生していない時期だったが、インフルエンザなど、消毒や除菌に気を配るべき出来事は、多々、あった。

「良いものが出来た」と実感した庄司氏は、自社での販売にも取り組むことを決意したという。

庄司氏が、独立開業をしたのは、2005年のこと。山形大学で高分子化学を専攻していた庄司氏は、大学卒業後、京都の大手メーカーに就職。そこで、産学連携で画像処理に関する研究に取り組んでいた。その後、入社2年目にして、レーザープリンター開発の命を受けた。当時を振り返って庄司氏は言う。「社命ですから、なんとしてでも期日までに開発しなければなりません。もしかすると大学時代よりも勉強したかもしれません」。

開発実験に、時間を忘れて取り組む中で、上司と技術者ならではの師弟関係が生まれた。上司とともに転職をした後、上司が立ち上げた会社に勤務した。そこで経験を積んだ後、45歳でライズテックを立ち上げたという。

開発実験に、時間を忘れて取り組む中で、上司と技術者ならではの師弟関係が生まれた。上司とともに転職をした後、上司が立ち上げた会社に勤務した。そこで経験を積んだ後、45歳でライズテックを立ち上げたという。

「会社は変わっても、レーザープリンターのエンジン部の企画や装置の開発、設計、機器部品の開発、その他ものづくりのコンサルティングなどの業務に関わってきました。ライズテックを

立ち上げたのは、定年を気にすることなく、ずっとものづくりに取り組んでいたいという思いがあるからです」。

ライズテックが手がけてきたものは、レーザープリンター機器の内部に隠れているエンジン部分や設計だ。そのため、「リキッドジェット」は、同社が初めて世に出した完成品ということになる。「良いもの」ではあるが、ものづくりと販売の両輪を一人で担うのは簡単ではない。そのような折、新型コロナウイルス感



染症の蔓延が始まった。

「販売にあたって、良い製品であることを客観的に証明するために公的機関が主催するコンテストに出品したり、意匠登録や日本とアメリカでの特許の申請も行いました。その間、リキッドジェットキューブデザインモデル(LJ-01/80cc)に加えて、コンパクトモデル(リキッドジェットCplus3/70cc)がほしい、大容量タイプがほしいといった要望もあり、その都度、開発に取り組み、現在、3つのタイプがあります」。

2019年、兵庫県発明賞受賞をはじめ、近畿地方発明奨励賞受賞、さらに、2020年に、「リキッドジェット(LJ-01)」が、「ひょうご新商品」に、2021年には「リキッドジェットCplus3」が追加認定された。同社ホームページなどで、販売代理店の募集を行い、名乗りを上げる企業が増え、医療機関、公共機関、教育機関、福祉施設、宿泊施設、飲食店などを中心にユーザーが広がっている。

「新型コロナウイルス感染症が蔓延して、除菌液が品薄になりました。そこで除菌液も、安心できる成分のものを独自開発しました。実は、除菌液や消毒液とラベルに書いてあれば、何でも良いということではありません。リキッドジェットの販売を手がけながら、そのあたりのことも伝えていきたいと考えています」。

ずらりと並んだリキッドジェットを見つめながら熱く語る庄司氏に、今後の目標を聞いた。

「通るだけで除菌ができるゲートのようなものがあれば便利なのではと思っています。そして、どの程度、除菌できたのが数値として見る事ができればなど、アイデアはふくらんでいます。これからも、誰もつくったことのないものをつくり続けて、社会に貢献したいと思っています」。

経営の  
なか!  
RHYOGO  
アひょうご

## 信用保証協会を利用して運転資金を確保しました。

「リキッドジェット」開発には、センサー開発、特許出願など莫大な開発経費がかかっています。販売数が伸びても、利益を生み出すには時間がかかるため、2020年12月「新型コロナウイルス感染症対応資金」を利用しました。大変な思いをしても、ものづくりは本当に面白い。融資が実行されて、信用保証協会が私の思いをサポートしてくれたと感じています。



# 12月 保証状況

## 12月の保証概況

(単位：件、百万円、%)

	当月中				当期中			
	件数	前年比	金額	前年比	件数	前年比	金額	前年比
保証申込	1,961	41.4	32,280	41.1	15,398	24.7	243,727	21.3
保証承諾	1,907	41.3	29,983	41.9	15,862	26.4	250,371	23.5
保証債務残高	—	—	—	—	130,985	106.2	1,899,438	105.8
代位弁済(元利)	101	162.9	1,106	166.7	683	61.5	8,402	60.9

### 1 保証承諾

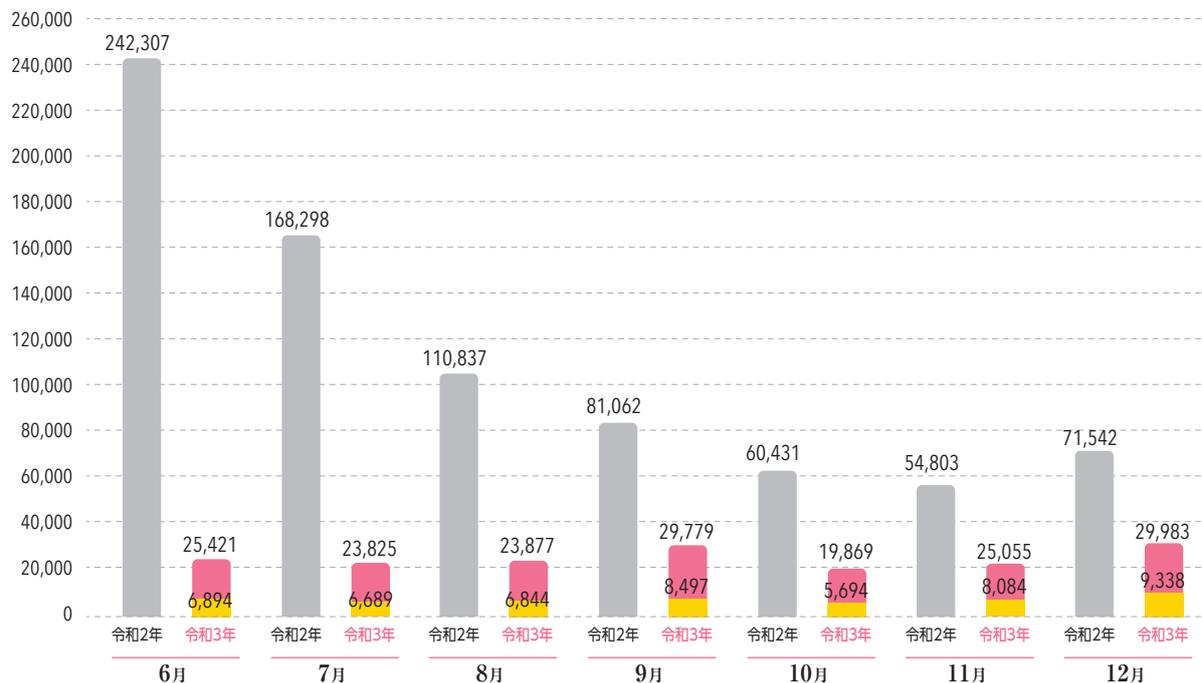
12月の保証承諾は1,907件(前年同月比58.7%減)、29,983百万円(同58.1%減)となり、前年同月と比べ、件数で2,707件、金額で41,559百万円下回った。

また、保証申込は1,961件(同58.6%減)、32,280百万円(同58.9%減)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに下回った。

保証承諾 (前年比較)

■ 新型コロナウイルス感染症関連の保証承諾

(単位：百万円)



#### 資金使途別

12月の保証承諾のうち、運転資金は28,153百万円(前年同月比59.7%減)、設備資金は730百万円(同1.7%減)となり、前年同月と比べ、運転資金、設備資金ともに下回った。

#### 業種別

12月の業種別保証承諾の状況は、小売業4,374百万円(前年同月比46.2%減)、卸売業4,717百万円(同53.8%減)、サービス業4,586百万円(同54.2%減)、建設業8,444百万円(同59.3%減)、製造業4,553百万円(同60.5%減)、飲食店680百万円(同66.5%減)、不動産業1,345百万円(同68.5%減)、運送・倉庫業900百万円(同77.0%減)等で前年同月を下回った。

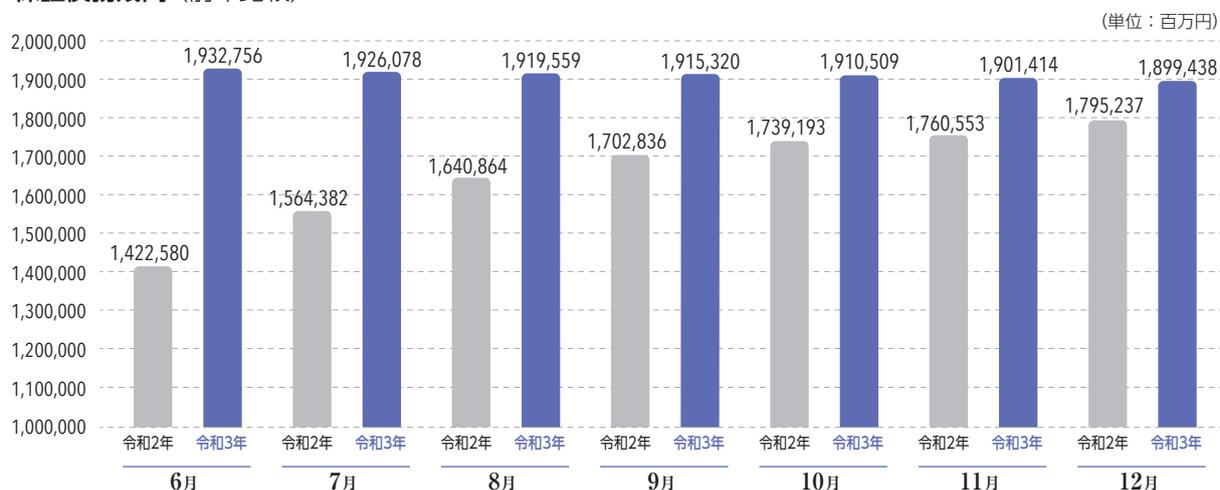
#### 金融機関群別

12月の金融機関群別保証承諾の状況は、第二地方銀行4,377百万円(前年同月比44.9%減)、信用組合3,783百万円(同51.9%減)、信用金庫18,566百万円(同57.7%減)、地方銀行2,578百万円(同71.4%減)、都市銀行673百万円(同75.7%減)等で前年同月を下回った。

## 2 保証債務残高

12月末の保証債務残高は、130,985件（前年同月比6.2%増）、1,899,438百万円（同5.8%増）となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

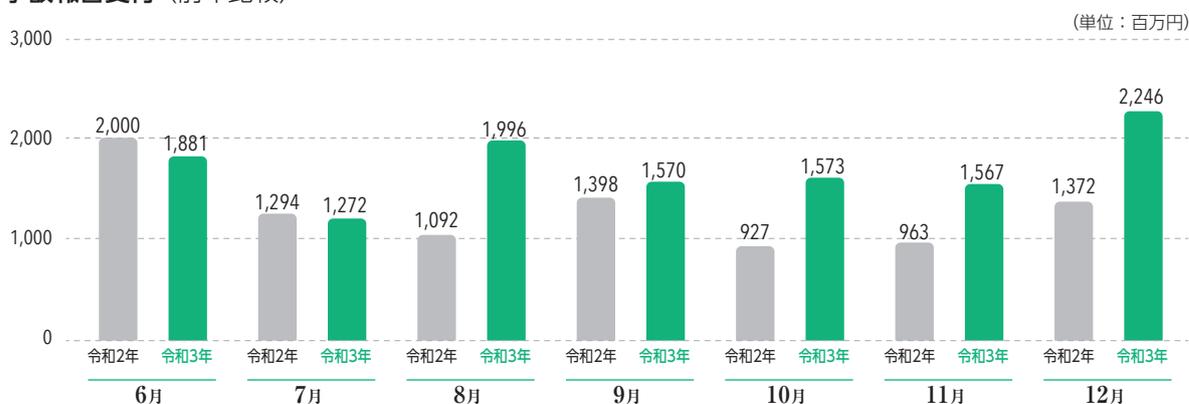
保証債務残高（前年比較）



## 3 事故報告

12月の事故報告受付は、169件（前年同月比27.1%増）、2,246百万円（同63.6%増）となり、前年同月と比べ、件数は36件、金額は873百万円の増加となった。事故報告残高については、12月末で593件（同35.1%増）、7,500百万円（同66.3%増）となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

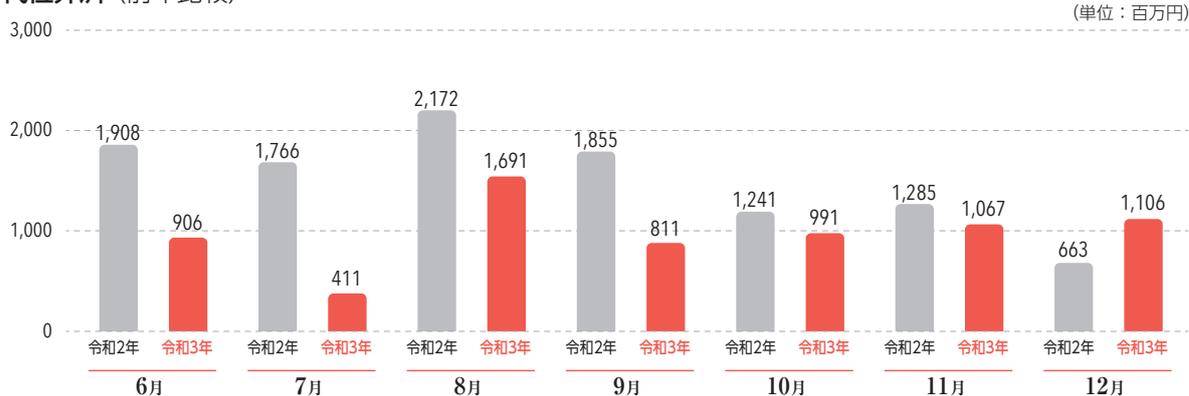
事故報告受付（前年比較）



## 4 代位弁済(元利)

12月の代位弁済は、101件（前年同月比62.9%増）、1,106百万円（同66.7%増）となり、前年同月と比べ、件数は39件、金額は443百万円の増加となった。

代位弁済（前年比較）



# 信用保証をご利用できる方

以下①～④のいずれにも該当している事業者の方が信用保証をご利用できます。

- ① 資本金または従業員数のいずれかが、右表の企業基準に該当していること。  
 特定非営利活動法人(NPO法人)の場合は、従業員数(製造業等:300人以下、卸売業・サービス業:100人以下、小売業・飲食業:50人以下)が該当していること。
- ② 個人の場合は、兵庫県内に住居、事務所または営業所を有し、事業を営んでいること。  
 法人の場合は、兵庫県内に本店または事業所を有し、事業を営んでいること。
- ③ 許認可等を必要とする事業の場合は、当該事業に係る許認可等を申込人名義で受けていること。
- ④ 事業上必要とする運転資金または設備資金であること。

業種・営業形態などにより、ご利用いただけない場合もございます。  
 詳しくは、当協会窓口までお問い合わせください。

## 兵庫県信用保証協会のネットワーク

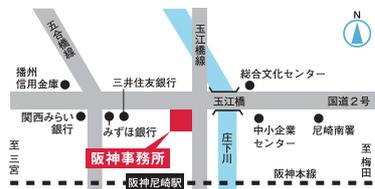
### 本所・神戸事務所

〒651-0195 神戸市中央区浪花町62-1  
 本所：TEL 078-393-3900(代表)  
 神戸事務所：TEL 078-393-3909 [担当地域]神戸市



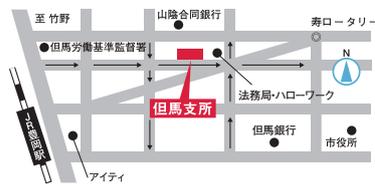
### 阪神事務所

〒660-0881 尼崎市昭和通3-96 尼崎商工会議所会館3F  
 TEL 06-6411-4133(代表)  
 [担当地域] 尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、川辺郡



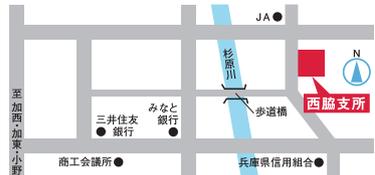
### 但馬支所

〒668-0024 豊岡市寿町8-7  
 TEL 0796-22-5171  
 [担当地域] 豊岡市、養父市、朝来市、美方郡



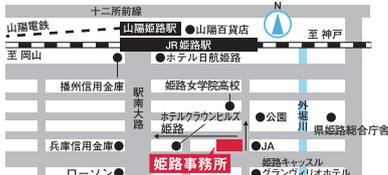
### 西脇支所

〒677-0015 西脇市西脇885-27  
 TEL 0795-22-6775  
 [担当地域] 西脇市、三木市、小野市、加西市、丹波篠山市、丹波市、加東市、多可郡



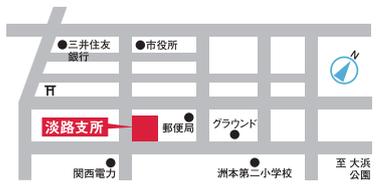
### 姫路事務所

〒670-0965 姫路市東延末3-27-2  
 TEL 079-289-3611  
 [担当地域] 姫路市、相生市、赤穂市、粟粟市、たつの市、神崎郡、揖保郡、赤穂郡、佐用郡



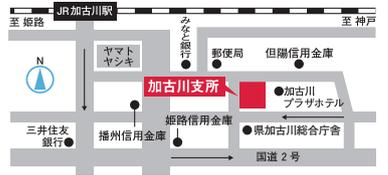
### 淡路支所

〒656-0025 洲本市本町3-1-8  
 TEL 0799-22-4493  
 [担当地域] 洲本市、南あわじ市、淡路市



### 加古川支所

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口788  
 TEL 079-424-1105  
 [担当地域] 明石市、加古川市、高砂市、加古郡



業種	資本金	従業員数
製造業等 ※1	3億円以下	300人以下
ゴム製品製造業 ※2	3億円以下	900人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業・飲食業	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
ソフトウェア業 情報処理サービス業	3億円以下	300人以下
旅館業	5,000万円以下	200人以下
医療法人等	—	300人以下

※1 建設業、運送業、不動産業、旅行業を含みます。  
 ※2 自動車または航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除きます。

国家戦略特区において商工業とともに農業を営む方も信用保証をご利用いただけます。

### お客様総合相談室(中小企業融資よろず相談窓口)

本所	小林 室長	TEL 078-393-3905
	平松 次長	

### 本所・事務所・支所のお客様総合相談窓口

本所 経営支援室	北野 副室長	TEL 078-393-3920
神戸事務所	嶋田 副所長 (保証相談一課、二課、三課)	TEL 078-393-3909
	米谷 副所長 (調整相談一課、二課)	TEL 078-393-3915
阪神事務所	大禮 副所長	TEL 06-6411-4133
姫路事務所	福井 副所長	TEL 079-289-3611
但馬支所	大原 次長	TEL 0796-22-5171
淡路支所	赤松 次長	TEL 0799-22-4493
西脇支所	奥田 次長	TEL 0795-22-6775
加古川支所	戸田 副所長	TEL 079-424-1105

### 代位弁済後のご返済等に関する お客様総合相談窓口

管理部	杉之原 副部長 ※本所	TEL 078-393-3914
	宮本 副部長 (管理相談一課、二課) ※本所	

(上記担当者が不在の場合は、代理の者が対応させていただきます)

- **事業承継をお考えの皆さまへ**  
**事業承継相談窓口** TEL 078-393-3962  
 (経営支援室 支援推進課内)
- **女性企業家の皆さまへ**  
**女性企業家相談窓口** TEL 078-393-3910  
 (経営支援室 支援推進課内)
- **これから事業を開始する皆さまへ**  
**創業準備相談窓口** TEL 078-393-3912  
 (経営支援室 支援推進課内)

### 保証時報の送付について

ご希望の方に保証時報を毎月送付いたします(送料は当協会が負担)。ご希望の方は総務企画部企画調整課(TEL 078-393-3922)までお申し出ください。

当協会はサンテレビの情報番組「あんでなサン」の番組スポンサーをしています



あんでなサン(サンテレビ)  
 毎週日曜日22時~22時30分放送

暴力団等の反社会的勢力とは取引いたしません。第三者が介入・介入する申込はお断りします。